

有価証券オプション取引識別コード仕様

(改定) 2008.2 2010.4 2018.6

I 構成 (フレックス限月取引を除く。)

①	②	③	④
プット／コール	限月	権利行使価格	対象有価証券
□	□□	□□	□□□□

(注) 対象有価証券には株券等 (内国投資証券、優先出資証券及び投資信託受益証券を含む。以下同じ。) の固有名コードを使用するため、英大文字が設定されることがある。

II 割当方法

① : プット／コール

プットオプション取引とコールオプション取引を識別し、次のとおりとする。
(コード)

プットオプション取引	2
コールオプション取引	3

② : 限月

限月を示し、次のとおり 4 年 1 サイクルでコード化する。

月	1 年目		2 年目		3 年目		4 年目	
	通常	予備	通常	予備	通常	予備	通常	予備
1 月	01	51	13	63	25	75	37	87
2 月	02	52	14	64	26	76	38	88
3 月	03	53	15	65	27	77	39	89
4 月	04	54	16	66	28	78	40	90
5 月	05	55	17	67	29	79	41	91
6 月	06	56	18	68	30	80	42	92
7 月	07	57	19	69	31	81	43	93
8 月	08	58	20	70	32	82	44	94
9 月	09	59	21	71	33	83	45	95
10 月	10	60	22	72	34	84	46	96
11 月	11	61	23	73	35	85	47	97
12 月	12	62	24	74	36	86	48	98

- ・ 予備のコードについては、各限月における権利行使価格の設定数が 99 以上になった場合に使用する。

(例) 2005 年を 1 年目とする。

(コード)

2006 年 1 2 月限月	24 (予備コード: 74)
2008 年 3 月限月	39 (予備コード: 89)
2009 年 6 月限月	06 (予備コード: 56)

③: 権利行使価格

上場証券取引所ごとに、権利行使価格の設定順に「01」から「98」の連番を付す。なお、同時に複数の権利行使価格が設定される場合は、原則として価格昇順に連番を付す。各限月についての権利行使価格の設定数が 99 以上になった場合は、当該限月に割り当てられた予備のコードを併用することにより、改めて「01」から始まる連番を付す。

(例) 当初設定権利行使価格: 2,600 円、2,800 円、3,000 円、3,200 円、3,400 円

(コード)

2,600 円	01
2,800 円	02
3,000 円	03
3,200 円	04
3,400 円	05

追加設定権利行使価格: 2,200 円、2,400 円 (同日追加設定分)

(コード)

2,200 円	06
2,400 円	07

④: 対象有価証券

オプション取引の対象有価証券を示し、株券等の固有名コードを使用する。

(例)

(コード)

ソニー(株)	6758
トヨタ自動車(株)	7203

(例)

・三井物産(株) プットオプション取引	2008 年 12 月限月
設定権利行使価格: 99 番目	
	2 98 01 8031

・ ソニー(株) コールオプション取引 2009年9月限月
設定権利行使価格：32 番目
3 09 32 6758

Ⅲ フレックス限月取引の構成

①	②	③	④
フレックス区分	プット／コール 最終決済区分	限月・権利行使価格	対象有価証券
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

Ⅳ フレックス限月取引の割当方法

①：フレックス区分として「7」を使用する。ただし、②、③及び④の組み合わせが既存銘柄と重複する場合には、「8」、「9」の順に割り当てる。

②：プット／コール最終決済区分については、次のとおりとする。

	(コード)
受渡型プットオプション取引	5
受渡型コールオプション取引	6
差金型プットオプション取引	7
差金型コールオプション取引	8

③：限月・権利行使価格については、設定順に「001」から「999」まで昇順に割り当てる。

④：対象有価証券については、株券等の固有名コード4けたを割り当てる。

付則

- 「④：対象株券」を改定した規定は、平成20年2月から施行する。
- 「構成」の（注）を追加した規定は、平成22年4月1日から施行する。
- フレックス限月取引等に係る改正規定は、2018年6月25日から施行する。あわせて本コード仕様の名称を「株券オプション取引識別コード仕様」から「有価証券オプション取引識別コード仕様」に変更する。